

市外から北九州市を選んで就職された
新人「ケンセツ男子・ケンセツ女子」特集
～本市の新たな人材～



市外から北九州市の建設業に就職した 10 人の新人「ケンセツ男子・ケンセツ女子」。
技術監理局長が引き出す、本市の新たな人材の本音をお届けします。

北九州市の会社を選んだきっかけは？

■ 村上技術監理局長

皆さん方が今、北九州市内でお仕事を選んで、仕事してくれてるんですけども、故郷は遠い方もいらっしゃいますよね？

なぜ、北九州市を選んで北九州市の会社に就職したのか、何かきっかけがあると思うんですよね。

そのきっかけを教えてください。



村上 純一 技術監理局長

■ (株)アルファ 越智さん

私は、大学の先生の紹介がきっかけでした。大学の専攻が構造工学で、地震が来た時に橋梁がどのような動きをするのか、コンピューターを使って解析したりしていたんですが、それを活かした仕事をしたいな、と。先生に相談したところ、北九州市にある(株)アルファという会社が、橋梁の地震の応答解析が得意と聞いて、がんばってみようと思いました。



越智 崇太郎 さん (株)アルファ

■ (株)福山コンサルタント 会田さん

自分が設計したものができていくっていうのにすごく興味があって、建設コンサルタント業界を志望したんですけど、私は生まれも育ちも九州ですから、できれば、九州で仕事がしたいな、ということで、九州に本社がある(株)福山コンサルタントを受けました。



会田 和摩 さん (株)福山コンサルタント

■ 村上技術監理局長

今、「九州で」というお話があったんで、少し数字を紹介させてください。

日本全体の人口は、だいたい1億2,600万とかですよ。さて、九州全部で人口はどれくらいだと思いますか？

■ (株)福山コンサルタント 会田さん

7%?

■ 村上技術監理局長

パーセントできましたね(笑)。パーセントだったら10%。九州管内で約1,300万人で、だいたい1割。で、北九州市は94万で、100万人をちょっと切るぐらい。全国からすると、1%弱、それぐらいの人口のシェアがあります。

北九州市内にある建設業の会社が約3,800社。その中で3万3,000人が働いていて、皆さんもその1人。で、ザクッと割り算すると、1社あたり10人くらい。大きな会社だと何百人の会社もあるし、5人くらいで一生懸命頑張っている会社もある、そんな感じですね。

で、市役所が、公共工事で発注しているお金が、1年間に600億円とか700億円になります。その数字って、たとえば、ミクニワールドスタジアム、あそこがだいたい100億円なんです。だから、1年間の市の予算は、あれが6つとか7つぐらいできるお金を、土木工事、建築工事、設計とか調査とか、そういうものをひっくるめて、市民からの税金で皆さんにお仕事をお願いしている。



今のは市役所だけのお話で、民間工事もありますよね。そういうのは、今私が話した数字の枠の外になるので、もっと大きな金額で毎年の仕事を皆さんが担ってくれている、そんな感じです。

皆さんはそういう大きな仕事を肩で担ってますから、意識してくださいね。そして、自信を持って仕事をしましょう。

■ 岡本土木(株) 谷口さん

自分の住んでいる町の隣の町で、橋梁の新設工事をやっています。それが出来ていくのを見て、すごいなあと思って。これはどこの会社がやっているのか、ちょっと調べてみると、「岡本土木(株)」という会社で、「ここに入りたくない」と。



谷口 由伸 さん 岡本土木(株)

■ 岡本土木(株) 田中さん

高校2年の頃から岡本土木(株)に入社したいと決めていました。その理由は、私の地元でも、岡本土木(株)は舗装工事でよく名前を耳にしています。先輩とか友達の親とか、知り合いに岡本土木の社員の方がいたので、紹介してもらいました。



田中 湧稀 さん 岡本土木(株)

■ 九州総合建設(株) 村上さん

小さい頃から北九州市によく遊びに行ったり、買い物をしに行ったりしています。北九州市は都会でありながら、海が近くて自然を感じられやすいところだなというのも魅力に感じている部分があります。その魅力あるまちをより魅力的にする一員になればいいなと思って、北九州市の建設業で働こうと思い、九州総合建設(株)に入社しました。



村上 太一 さん 九州総合建設(株)

■ 村上技術監理局長

すごい力強いお話でしたね。やっぱり名字が一緒だからね(笑)。

■ (株)若港 新田さん

普通科の高校に通っていたんですけど、バイト先の一つ上の先輩が(株)若港で働いていて、その先輩に建設業のことを聞いて興味を持って、同じ会社に入社しました。

何も分からない状態で入社したんですけど、いろいろ覚えていくうちに、楽しいこともあったりで、充実しています。



新田 亮二 さん (株)若港

■ 宮本建設工業(株) 高尾さん

高校を出て、陸上自衛隊に入隊して、歩兵を務めていましたが、そのあと宮本建設工業(株)に入社しました。もともと高校が土木科だったので、もう一回土木の道に進みたいと考えて。それと、大分から出てみたいというのがあって。そこで、いろいろ調べて、北九州市の宮本建設工業(株)に就職してみようと思いました。



高尾 一雅 さん 宮本建設工業(株)

■ 九鉄工業(株) 片山さん

高校生の頃は福岡県、大学の頃は佐賀県にいたので、九州で働きたいという思いが強くあって。九州に本社がある会社を調べていく中で、九鉄工業(株)に出会って、北九州市に配属されました。北九州市という大都市で働けて、工事が完成すると、まちがより便利になるという喜びを感じながら仕事をさせていただいています。

また、現場でモノができあがっていくのを間近で見ているというのがすごく楽しくてやりがいを感じています。



片山 遼大 さん 九鉄工業(株)

■ 村上技術監理局長

私も就職でどういう方向に行くかという時に、学生時代にテレビのコマーシャルで「地図に残る仕事」という言葉がずっと出ていたんですね。そういう仕事に携われるといいなと思っていて。時間が経っていくと、今は地図に残るようなそういう仕事ができます。皆さん方もそうですね。ものづくりの会社、建設会社、コンサルタント、調査会社。地図に載る、残る仕事ですので、たとえば、結婚し、子どもができてお父さんになったときとかお母さんになった時に、そんなお話ができますので、誇りに思って仕事を続けていただければと思います。

■ 日本鉄塔工業(株) 梅澤さん

大学の時、「あまり知られてないものづくりの会社関係に勤めたいな」という考えがあって。「鉄塔」って聞いた時に、どういうものか詳しく知らない、知りたいと思い、日本鉄塔工業(株)に入りました。地元は神奈川県横浜市で、東京配属の選択もあったんですが、技術職として実際に工場とか現場に行っ、直で見ることが大事なのかなと思って、北九州市への配属を希望しました。



梅澤 佳奈さん 日本鉄塔工業(株)

■ 日本鉄塔工業(株) ドニさん

私はインドネシアから来ました。大学もインドネシアです。私は日本鉄塔工業(株)に就職して三か月ぐらいですね。2年前、日本鉄塔工業(株)のインターンシップの時にいろいろ勉強したことをきっかけに、日本鉄塔工業(株)に入社しました。鉄塔の技術はすごいですね。だから、この会社で働きたいと思いました。北九州市の人は、外国人にフレンドリー。北九州市に来て、分からないことばかりですが、質問すると優しく教えてくれます。



ドニ スプラプトさん 日本鉄塔工業(株)

休日の過ごし方・リラックス方法は？

■ 村上技術監理局長

皆さんは仕事をやって、お休みがありますよね。土曜とか、日曜とか、あるいは、夏休みとか、お正月休みとか、あると思うんですけど、お休みの時は、北九州市でどんな過ごし方をしているのか、趣味も交えてちょっと紹介してもらえますか。



■ (株)アルファ 越智さん

お城を見て回るのが好きで、大学生の時とかにいろんなところにいたりしてたんですけど、社会人になると、そうまとまった時間はとれないっていうのがあって。で、大学の時は、北九州に行く機会もそうなかったんで、北九州を知ってまわれるような、何か楽しいことはないかなと思って、「自転車」に行きつきました。休日はこのあたりも含めて、自転車を走らせて回ってます。

■ 村上技術監理局長

健康的ですね。ちょっと先にお尋ねになりますけど、お休みの日にスポーツを中心にやっているという人、手を挙げてもらってもいいですか？・・・半分くらいかな？

そしたら、食べ物を食べたり、何かを観たり、食べ歩きとか、ショッピングも含めて、そういうことを中心にやっている人、手を挙げてもらっていいですか？

・・・これも半分くらいですね。

で、今まで手が挙がっていないのは・・・新田さん。

■ (株)若港 新田さん

自分は何してるかわかんないです(笑)

いろんなことを、スポーツとかもちょこちょこしてるので、具体的にはよく分からない。その場の雰囲気で行いたいことを決めるんで。



■ 村上技術監理局長

じゃあスポーツもやるし、食べ物をどっかに食べに行ったりもするし、どこどこ見に行ったりもする。そんな事やね・・・じゃあさっきの、どっちも手を挙げないと(笑)

■ 日本鉄塔工業(株) ドニさん

ジョギングとか、旅行とか、温泉とか。私は、楽器演奏が好きなので、ピアノ演奏とかをやっています。

あと、私は日本の食べ物が好きだから、自分で料理して、料理する時はちょっとリラックスできます。



■ 九鉄工業(株) 片山さん

僕も体を動かすことが好きなんですけど、仕事で疲れたりしたらそういう元気がないときもあるので、僕はテレビでスポーツを見て、見てたら熱中しちゃうので、ストレスとか、そういうのを感じなくなっています。



■ 村上技術監理局長

今年は、東京オリンピック・パラリンピックもあるし、楽しみですですね。

■ 日本鉄塔工業 梅澤さん

大学の時に”よさこい”をやっていて、北九州市でも社会人サークルに参加して”よさこい”を続けています。

それと、お風呂上がりにストレッチをするって決めていたことがあるので、それをやっている時は、すごいリラックスしてるなっていう感じがしますね。



■ 村上技術監理局長

自分も感じるし、たぶんみんなもそうだと思うけど、毎日の生活のリズム感があるじゃないですか。リズム感って、ものすごく大事よね。食事を摂る時間帯はだいたいこの時間、それから寝る時間とか起きる時間とか、今皆さんがおっしゃったような運動とかリラックスの時間というのも、すごく大事ですよ。体が資本ですからね。



北九州市のいいところ・気になるところ

■ 村上技術監理局長

はい、そしたら、北九州市のいいところと、逆に「ちょっとこどこうかねえ」と思うようなところがあったら教えてください。



■ (株)アルファ 越智さん

趣味が自転車ということで、いろいろぐるぐる北九州市を回るんですが、イメージしてたより、全然自然が多い。平尾台とか、河内の貯水池とか、しょっちゅう行くんですけど、やっぱり政令指定都市ってなんかすごい都会で、ゴミゴミしたイメージだったんですけど、実際はそんなこともなく、とても住みやすいです。

■ 村上技術監理局長

「ちょっとどうかな」と思うところは？

■ (株)アルファ 越智さん

やっぱりイメージはあまりよくないのかなって。僕も含めてあまり実際に北九州市に来るまでっていうのは、「治安が悪いんじゃないかな」というのがあって。でも、実際来てみると、とてもいい街だと思うんですね。

■ (株)福山コンサルタント 会田さん

やっぱり交通網が発達しているというのがいちばん大きいですね。JRにしてもそうですし、モノレールがあったりとか、バスも1時間に数本とか。

■ 岡本土木(株) 谷口さん

自分も同じになるんですけど、電車とバスとモノレール、たくさんあってとても便利でいいと思います。

■ 岡本土木(株) 田中さん

バスケットボールをするのが好きなんですけど、そういう施設がいっぱいあるじゃないですか。公園だったり、いろいろあるので、そういう遊べる場所がいっぱいあると思います。

■ 九州総合建設(株) 村上さん

やっぱり自然、海が近いっていうので、都会だからどこかに移動しないと緑を感じられないっていうのではなくて、都会といい感じに自然っていうのも感じられるというのが、やっぱり魅力の一つかと思います。



■ 宮本建設工業(株) 高尾さん

いいところは、遊びに行くところ、映画館とかが結構たくさんあったりとか、観光もできたりとか。

キャンプしてみようかと思っていて、キャンプ場とかも結構近くにあったりもするので、遊べるところが幅広いです。



■ 村上技術監理局長

山あり、海あり、川あり、ですからね。いろんなところで楽しめますからね。

■ 宮本建設工業(株) 高尾さん

気になるところは、そうですね。うーん。

バスとか電車とかあるんですけど、やっぱり時間に縛られないように車の移動になるんですけど、駐車場が狭かったり、そういうのがちょっと気になっているところですね。

■ 九鉄工業(株) 片山さん

良いところは、北九州市に住んで2年になるんですけど、すごく暮らしやすいと感じています。加えて、先ほど、”よさこい”というお話もありましたが、イベントごとと言いますか、祇園でしたり、そんな感じの祭りですごく賑わいを感じます。

少し気になるところが、やっぱりどうしても人が集まる場所なので、時間帯によっては公共交通機関の混雑でしたり、渋滞でしたり、そういうところが生活してちょっと気になることがあります。

■ 村上技術監理局長

なるほどね。暮らしやすさが一番。

■ 九鉄工業(株) 片山さん

そうですね。先ほどから挙がってますけど、公共の交通機関がこれだけ発達してますし、いろんな買い物ができる施設がありますし。

■ 村上技術監理局長

自分たちも長い公務員生活を送って行く中で、住み続けたいとか、住んで良かった、そういう風に思えるような街を作ってきたつもりなんですよ。

それは、公共交通機関であったり、おいしい食べ物が食べられるようなところだったり、それから、病気になってもすぐお医者さんにかかるような医療体制が整っていたり、そういうことで、住みやすく、長く、住んでよかったね、と。そういうような街に、自分たちはしてきたつもりなので、また、皆さんの力を借りて、もっと伸ばしていきたいと思います。



■ 日本鉄塔工業(株) 梅澤さん

ごはんがおいしいなーって思ったりはしますね。先輩とかに誘われて、食べにいたりするんですけど、あまりハズレがない。

■ 村上技術監理局長

横浜のご出身とおっしゃってたんで、横浜の都市、規模、街の大きさとか、人の多さとか比べると、横浜の人口は300万人以上だったよね。だからもう半分以下よね、北九州ってね。

■ 日本鉄塔工業(株) 梅澤さん

比べちゃうとアレなのかなって思うんですけど、私はあまり交通機関が...

■ 村上技術監理局長

空の色とかどうですか？

■ 日本鉄塔工業(株) 梅澤さん

きれいだなあって。



■ 日本鉄塔工業(株) ドニさん

北九州は、一番は食べ物ですね。焼うどんが好きです。北九州もいろいろな店がありますね。

でも、ちょっと良くないこともありますね。例えば、私は若松に住んでいます。小倉に行きたいときに、バスが1時間に一本しかないね。ちょっと大変と思う。西鉄バスはICカードがニモカ、でも北九州市営バスは別のカードで、それは不便だと思う。でも、北九州は住みやすいです。

■ 村上技術監理局長

ありがとうございます。なんか、ほめてもらっているような気分になるね(笑)

終わりに

■ 村上技術監理局長

今日お話をおうかがいして、皆さん方が今一生懸命お仕事されている状況も分かりました。幸せに感じているところも聞けましたし、自分もそうだったなと思うところもありました。

今日いろいろお話を聞かせていただいて、普段から北九州市内のインフラ整備、あるいは公共施設整備に皆さん方が携わってもらっています。これからも、市民のために、会社のためにもありますけども、市民のために、自分たちのスキルを上げて、是非、貢献を引き続き、続けていきたいと思えます。



それと、1つお願いがあります。皆さん方が今、市外から北九州市の方に就職してくれてるんですけども、もしよかったら、皆さん方の後輩の方々に、北九州市のいいところ、勧められるところ、それから、皆さん方が働いている会社の自慢できるところ、そういうものを是非伝えて、またたくさんの若い方が北九州市に働きに、そして、定住定着してほしいなーと思っていますので、是非、それは今日は最後にお伝えしたいなーと思ってましたので、皆さん方への締め言葉としたいと思います。

今日は、長時間にわたる座談会でしたけれども、ためになりました。
ありがとうございました。

■ 一同

ありがとうございました。(拍手)

